

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

紀州農業協同組合（以下、「当組合」といいます。）は、「志を高く 絆を深く 魅力ある『農』と『地域』を未来につなぎます」を理念として掲げ、組合員をはじめとする地域住民との絆を深め、事業・活動を通じて、農業と地域社会の維持・発展を目指しております。

当組合では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

1. お客さまへの最適な商品提供

(1) お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

【原則2 本文および(注)、原則3 (注)、原則6 本文および(注2、3)】

(2) 金融商品の選定にあたっては、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えつつ、お客さまにとっての選びやすさも考慮し、一定の商品数に絞った「JAバンクセレクトファンド」を用意しています。

「JAバンクセレクトファンド」の選定にあたっては、以下の主な選定基準等により厳選しております。

- ① 長期投資 長期投資を前提とした投資信託であること
- ② 手数料 手数料が良心的な水準であること
- ③ 運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること
- ④ 将来性 資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
- ⑤ 運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

2. お客さま本位のご提案と情報提供

(1) お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、お客様にふさわしい商品をご提案いたします。【原則2 本文および(注)、原則5 本文および(注1~5)、原則6 本文および(注1、2、4、5)】

(2) お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供します。

【原則4、原則5 本文および(注1~5)、原則6 本文および(注1、2、4、5)】

- (3) お客さまにご負担いただく手数料について、お客さまの投資判断に資するように、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。【原則 4、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】

【実践事項】

- ① お客さまへの商品提案にあたっては、「資産運用ガイドンス」、「資産運用スタイル診断シート」を活用して、金融知識・経験・財産、ニーズ目的、リスク許容度等を確認し、お客様にふさわしい商品をご提案いたします。
- ② 資産形成や老後の備えに対するニーズには、つみたてNISAやiDeCoをご案内いたします。
- ③ 「JAバンクセレクトファンドマップ」などを活用し、個別商品毎のリスク特性をわかりやすく丁寧に説明いたします。
- ④ お客様からご負担いただく手数料・信託報酬等費用については、「JAバンクセレクトファンドマップ」「交付目論見書」等の書面を用いてわかりやすく丁寧に説明いたします。
- ⑤ お客様が高齢の場合等においては、上席者の事前承認や同行対応による勧誘・ご提案、取引約定時における再確認等、お客様の特性に応じ適切な対応を実施いたします。

3. 利益相反の適切な管理

- (1) お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、重要情報シート等を活用しながら、利益相反について具体的に説明するとともに「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。【原則 3 本文および（注）】

4. お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- (1) 研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。【原則 2 本文および（注）、原則 6（注 5）、原則 7 本文および（注）】

【実践事項】

本店に専任の担当者を配置し、系統組織主催の各種研修会を積極的に活用して、専門性の知識を高めるとともに各担当者への指導・育成・助言等が行うことができる職員として育成を図っております。

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」（2021年1月改訂）との対応を示しています。